

12月議会で質問しました

「高すぎる国保税の値上げは 中止を！」と 求める

4人世帯のモデルケース

所得300万円子ども2人（小学生、中学生）の4人世帯

現在の保険税：42万7千円

7年後は：61万4700円！

増加率59.4%、22万9千円もの値上げとなる

物価高騰の中、今でも保険税が高く払えないと悲鳴が上がつ

物価高 国保税払えない

狛江市でも2032年までに繰り入れをゼロにする計画のもと、2年ごとに値上げを実施してきました。

狛江市でも2032年までに繰り入れをゼロにする計画のもと、2年ごとに値上げを実施してきました。

国保加入者は高年齢者や非正規雇用が多く、所得200万円以下が72%と低所得層が多く占めています。経済的には厳しいにもかかわらず、高齢のため、より医療を多く必要としている人が多いという構造的課題を抱えています。

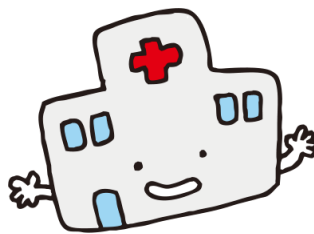
国保加入者は低所得



日本共産党
よっちゃん通信
2026.1.15 279号

ているのに、2032年には4人世帯では実に増加率59.4%、22万9千円もの値上げになるということです。月給にすると2.5カ月分が消えることになり、加入者の負担能力をはるかに超えてしまいます。本当にこんな計画でいいのでしょうか。

繰り入れをゼロにすることは、本来命と健康を守るべき医療保険制度が生活苦を増大させ、医療を受ける権利さえも奪うことになりかねません。



国庫負担の増額求める

私は「全国知事会は国庫負担1兆円の投入を求めている。市は、市民のくらしを守るため、その他繰り入れを増やすと同時に国庫負担の増額を求め、保険税の値上げは中止を」と求めました。

市は「来年度の税率は据えおく。今後は財政健全化計画の改定議論の中で、国保運営協議会において引き続き議論していただく」と答弁しました。



宮坂良子の
ホームページ